

今年採用の新人です！
市のふところ事情ぐらい知っておか
ないかね！ということで、今日は、
決算のお勉強！

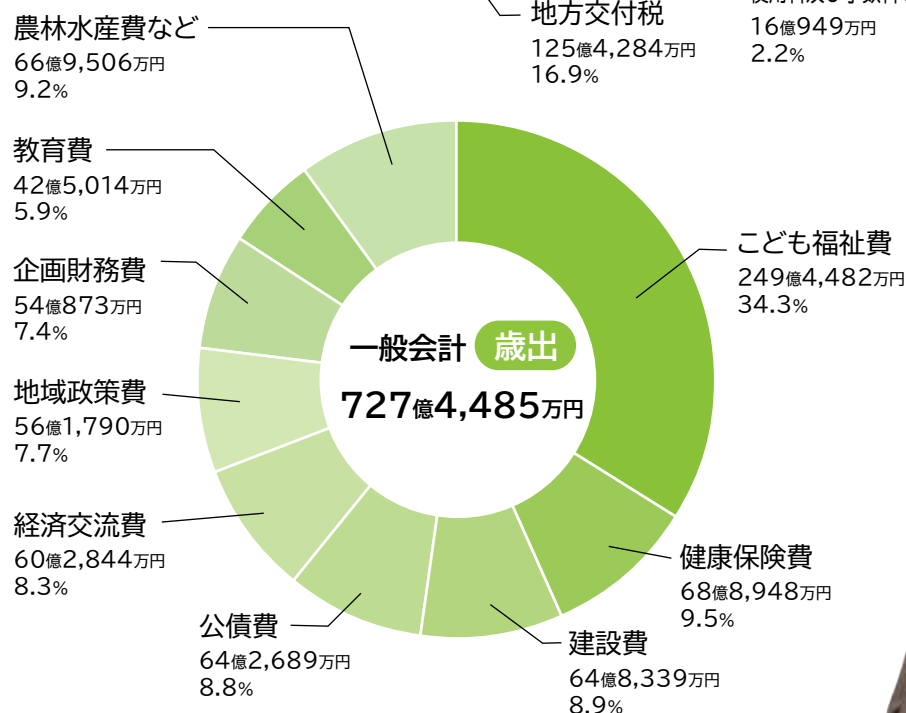
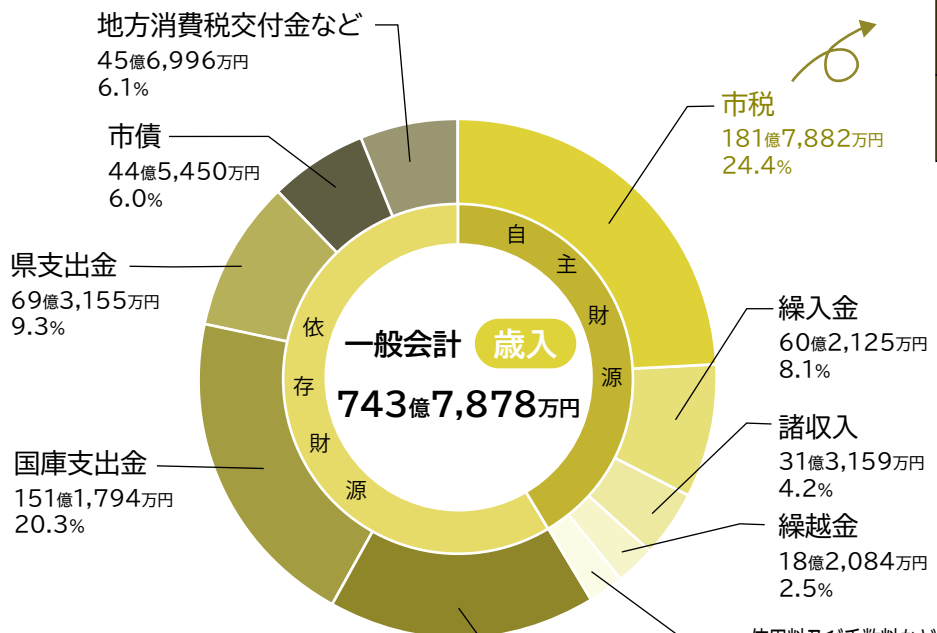


令和5年度、諫早市にどのくらいの収入があり、
どのように使われたのか。
決算の概要についてお知らせします。

一般会計

福祉や教育・防災など市が行う行政運営の
基本的な経費を経理する会計です。

一般会計決算



市税の内訳

普通税	市民税（個人）	61億5,174万円
	市民税（法人）	10億5,441万円
	固定資産税	82億6,508万円
	軽自動車税	5億7,082万円
	市たばこ税	10億9,106万円
目的税	都市計画税	10億4,349万円
	入湯税	222万円

ふ…ふむふむ…!?
700億…金額が大きすぎて、
いまいちピンとこない



そうだと思って、
一般家庭の家計簿風にして
みましたよ！次ページを見て
ください



あ、あなたは!?
財政課のパイセン、いや先輩！
ありがとうございます



いさはや家の家計簿

令和5年度の一般会計決算の内容を
月収30万円の家計に例えてみたよ！

収入

給料など (市税、地方交付税、財産収入、使用料、手数料など)	16.0 万円
親からの援助 (国県支出金)	8.9 万円
前月の残金 (繰越金)	0.7 万円
貯金の取り崩し (繰入金)	2.4 万円
その他 (寄付金)	0.2 万円
ローンの借り入れ (市債)	1.8 万円
合計	30 万円



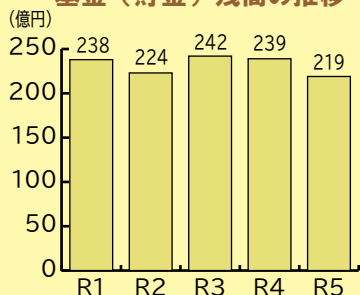
ちゃんと
黒字だ！

支出

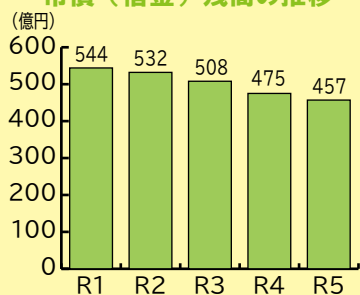
食費 (人件費)※1	3.0 万円
医療費・教育費など (扶助費)※2	8.3 万円
ローンの返済 (公債費)※3	2.6 万円
光熱費、通信費 (物件費)※4	3.2 万円
家や家財、車の買替・修繕費 (維持補修費、普通建設事業費など)※5	3.9 万円
貯金や投資 (積立金、投資・出資金、貸付金)	2.5 万円
子どもへの仕送り (繰出金、補助費等)※6、※7	5.8 万円
合計	29.3 万円

- ※1 人件費…市職員の給与や手当などを支払うための経費
 ※2 扶助費…社会保障制度の一環として、生活困窮者や障害者、高齢者、児童などに対して行っているさまざまな支援に要する経費
 ※3 公債費…国や金融機関から借りたお金の返済にかかる経費
 ※4 物件費…電気料金や消耗品の購入費、委託料など
 ※5 維持補修費、普通建設事業費…道路や公園、学校など公共施設の建設や改修などにかかる経費
 ※6 繰出金…特別会計の歳入を補うための経費
 ※7 補助費等…各種団体に対する補助にかかる経費

基金（貯金）残高の推移



市債（借金）残高の推移



なるほど！これだと
身近に感じてわかり
やすいですね！
扶助費にお金がか
かっているんですね



健全化判断比率

この指標を
下回れば健全！

指標	内容	結果	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字比率	赤字額なし	11.61%
連結実質赤字比率	全ての会計の赤字比率	赤字額なし	16.61%
実質公債費比率	借金返済額などの大きさから 財政の弾力性を判断する指標	7.3%	25.0%
将来負担比率	市が抱える負債の残高から 将来財政への圧迫度を見る指標	負担比率なし	350.0%

そうなんです
やはり福祉や子育て支援にか
かる経費は年々増えています
そして5年度は、駅周辺や産
業団地の整備などまちづくり
に使うため貯金を取り崩しまし
た
でも、借金も計画的に返済し、
健全化判断比率でわかるよう
に、今のところ市の財政は安
心できる状況となっています



令和5年度に行った主な事業

目玉事業

第2子に係る
保育料の無償化

同時在園の第2子（0～2歳児）

保育料を無償化

7,225万円

高校生世代
福祉医療費支給事業

子どもの医療費助成を

高校生世代まで拡充

2,862万円

窓口DX推進事業

デジタル技術を活用

コンビニ交付、書かない窓口

1億772万円

いさはやシニア
おでかけ支援事業

高齢者の外出機会拡大、社会参加・健康増進を促すため

交通費の一部を助成

9,006万円

「守る」「備える」「攻める」
3つの視点で事業を実施

すみよか事業

日常生活を支える道路・水路・交通安全施設を

整備・補修

5億1,991万円

都市公園
長寿命化対策事業

都市公園が長く使えるように

遊具を更新

6,699万円

緊急浚渫推進事業

大雨時の浸水や冠水被害を未然に防止するため

河川などの土砂を撤去

8,241万円

南諫早産業団地
整備事業

企業誘致で雇用の場を創出するため

新たな産業団地を整備

4億9,317万円

そして、5年度はこんな事業を行いました！
キーワードは、「守る」「備える」「攻める」です！



子どもから高齢者まで、身近なところにお金が使われているんですね。そうそう！コンビニで住民票がとれるようになって便利になりました



特に5年度は、生活を守り、災害に備えるとともに、未来への投資にも積極的に取り組みました



特別会計

保険料など特定の収入を財源に事業を行い、一般会計とは別に経理する会計です。

特別会計決算

区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険事業	166億5,322万円	166億2,495万円	2,827万円
後期高齢者医療	20億4,374万円	19億4,671万円	9,703万円
介護保険事業（保険事業勘定）	136億4,033万円	126億 86万円	10億3,947万円
介護保険事業（サービス事業勘定）	5,661万円	719万円	4,942万円
駐車場事業	3,163万円	2,887万円	276万円
墓園事業	7,731万円	1,886万円	5,845万円
計	325億 284万円	312億2,744万円	12億7,540万円

※端数処理のため、合計が合わないことがあります。

どんなことにお金が使われているのか知ることができて勉強になりました
詳しく知りたい人は、市ホームページを見てね！



企業会計

サービスの提供に対して皆さんが支払う料金などを収入として事業を行う会計です。

企業会計決算

区分	収入済額	支出済額
水道事業	収益的 30億7,561万円	26億7,151万円
	資本的 5億3,727万円	19億4,698万円
工業用水道事業	収益的 5億 751万円	3億2,033万円
	資本的 16億 657万円	17億5,326万円
下水道事業	収益的 54億3,436万円	44億5,095万円
	資本的 28億7,567万円	48億9,069万円

企業会計とは、独立採算（その収入でその支出を賄う）事業

●収益的収入…水道料金、使用料など ●資本的収入…企業債、補助金など

●収益的支出…維持管理費など ●資本的支出…工事費、企業債償還金など

資金不足比率

公営企業会計（諫早市は水道事業会計、工業用水道事業会計、下水道事業会計が該当します）の資金不足額が、事業規模に対してどの程度の割合なのかを表す指標です。諫早市は資金不足はありません。

名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	資金不足なし	20.0%
工業用水道事業会計	資金不足なし	
下水道事業会計	資金不足なし	

令和6年度 上半期の予算執行状況

市は年2回、財政状況の公表を行っています。
本年度予算の上半期の執行状況をお知らせします。



一般会計・特別会計

会計別		予算現額	収入・支出の状況	
			収入済額	支出済額
一般会計		745億9,700万円	39.7%	37.1%
特別会計	国民健康保険事業	161億8,456万円	42.2%	38.1%
	後期高齢者医療	22億3,288万円	34.1%	33.7%
	介護保険事業（保険事業勘定）	154億3,019万円	40.0%	36.7%
	介護保険事業（サービス事業勘定）	1,300万円	407.6%	25.6%
	駐車場事業	3,400万円	55.7%	35.9%
	墓園事業	2,870万円	249.7%	33.1%
	計	339億2,333万円	41.0%	37.1%

企業会計

科目別		収入		支出	
		予算現額	収入済額	予算現額	支出済額
水道事業	収益的	30億9,017万円	49.1%	29億8,418万円	38.7%
	資本的	6億5,524万円	13.1%	33億4,595万円	21.3%
工業用水道事業	収益的	4億7,470万円	53.7%	4億5,953万円	35.5%
	資本的	7億7,653万円	0.4%	12億7,116万円	19.1%
下水道事業	収益的	53億4,828万円	47.8%	49億3,981万円	43.8%
	資本的	61億7,134万円	7.1%	81億8,087万円	20.6%

財産・市債・市民負担の状況（一般会計） 令和6年9月30日現在（住民基本台帳 133,607人）

【財産】

●土地 4,243万3,447㎡ ●建物 57万9,428㎡
 ●有価証券 6,413万円 ●出資金 3億6,855万円
 ●基金総額 210億2,395万円（市民1人当たり約16万円）
 （内訳） 積立基金 204億1,265万円、運用資金 6億1,130万円

【一時借入金】

なし

【市民負担の状況】

●市債現在高 428億3,293万円
 （市民1人当たり約32万円）